

明舞団地再生コンペで 最優秀賞に

明舞団地再生コンペ実行委員会（委員長 兵庫県住宅建築局長）主催の「明石舞子団地再生コンペ」で、大阪ガスとPPI計画・設計研究所の共同チームは、応募三九作品登録一四一件（中、栄えある最優秀賞）に選ばれました。

この「オールドニュータウン」を再生するモデルとして「明舞団地再生計画」が二三年に策定されました。今回のコンペは、この計画を補完・ブラッシュアップするとともに、事

業の具体化に役立てる目的で、去る四月に公募、七月に作品提出、八月に審査結果の発表・表彰という手順で進められて来たものです。大阪ガスとしては、近畿圏部が中心となって社内関係者及びPPI計画・設計研究所（三好庸隆所長）でチームを組み、共同で検討作業を行うとともに、検討の節目には関西学院大学の角野幸博教授からアドバイスをいただきました。なお、当エネルギー・文化研究所からは濱恵介と弘本由香里が参加しました。

提案のコンセプトは、「人と自然の循環都市 明舞 子育てと健康・長寿のまちづくり」で、考え方の明快さと提案の具体性が評価されました。内容は、本誌の別の号でご紹介する予定です。

神戸市と明石市にまたがる明石舞子団地（通称明舞団地）は、高度経済成長期の住宅需要に対応するため、兵庫県が中心となって開発された広さ一九七ヘクタールのニュータウンです。初期入居から四年以上が経過し、施設の老朽化、人口の減少と高齢化、地域活力の低下など多くの課題が顕在化しています。

① 提案の概要・コンセプト

住居・施設の新質化
子育てと健康・長寿のまちづくり

子育てと、健康・長寿のまちづくり

人と自然の循環都市

以上の観点から、「明舞団地再生計画」ブラッシュ・アップの方向性についての17の提案

団地再生まちづくり

建て替えずよみがえる 団地・マンション・コミュニティ

日本には昔から「家は古くなったら建て替えるもの」といった意識が根強くあります。ところが、壊しては建てる「スクラップ&ビルド」という日本流住文化に対して、ヨーロッパでは建て替えるケースはほとんどありません。集合住宅団地の建物を壊さずに、大規模修繕の際などに思い切った改造、改善を加えて、すばらしい住環境を手に入れるこの手法を、専門家は「団地再生」と呼んでいます（「序 団地再生プロジェクト」より）。

この本は、ヨーロッパや国内の先進的事例を紹介しながら、「団地再生」の具体

的な手法ないし促進策を、分かりやすく解説したものです。テーマは住環境全体から住戸の内装にいたるまで、また建築・設備のハード面だけでなく、コミュニティの継承や住まい手の参加などのソフト面まで幅広く含まれています。テーマ毎にカラー写真が多数盛り込まれ、理解と実感を手助けしています。

執筆には住宅計画、建築改修などの分野から専門家が多数参加し、その中に大阪ガス（株）エネルギー・文化研究所の濱恵介も名を連ねています（第二章の四「エコロジカルな住宅改修と省エネライフ」執筆担当）。環境保全型の住まい・街づくりに関心のある方は、是非、一読下さい。

編著 / NPO団地再生研究会、舎人社計画研究所

序文 / 巽 和夫

編集委員 / 澤田 誠二、大坪 明、永松 栄、済藤 哲仁

A5判200頁

価格1800円 + 税

2006年6月22日発行

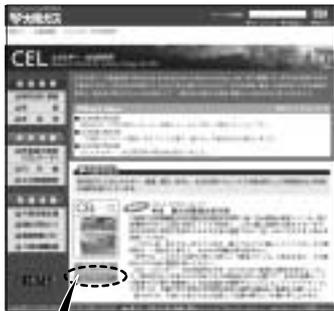
問い合わせ先 / 株式会社 水曜社 電話03-3351-8768



Back Number



本誌・バックナンバーのコンテンツについてはホームページにてご覧いただけます。



ナンバー	特集タイトル	発刊年月
No.77	新しい居住スタイル	2006年 / 6月号
No.76	都市のオルタナティブ・ツーリズム	2006年 / 3月号
No.75	現代生活者の住まい・生活観(2)	2005年 / 12月号
No.74	現代生活者の住まい・生活観(1)	2005年 / 9月号
No.73	都市のソーシャル・キャピタル	2005年 / 6月号
No.72	「火」のある暮らしの現在	2005年 / 3月号
No.71	「水」で蘇る都市	2004年 / 12月号
No.70	「エコライフ」という生活者価値	2004年 / 9月号
No.69	都市のストック再生	2004年 / 6月号
No.68	「火」の創造力	2004年 / 3月号
No.67	「木」がひらく未来	2003年 / 12月号
No.66	ロングライフ	2003年 / 9月号
No.65	大阪のコスモロジー	2003年 / 6月号
No.64	エネルギー選択の時代とは	2003年 / 3月号
No.63	エコ・トラフィック・デザイン	2002年 / 12月号
No.62	スローライフ	2002年 / 9月号
No.61	“創造都市”の時代へ	2002年 / 6月号
No.60	分散型(オルタナティブ)エネルギー	2002年 / 3月号
No.59	循環型都市への視座	2001年 / 12月号
No.58	生活者再考	2001年 / 9月号
No.57	都市と景観	2001年 / 6月号
No.56	「今、CELが問う」4 エネルギー	2001年 / 3月号
No.55	「今、CELが問う」3 環境	2000年 / 12月号
No.54	「今、CELが問う」2 住まい・生活	2000年 / 9月号
No.53	「今、CELが問う」1 都市	2000年 / 6月号
No.52	「とき(時間)」2	2000年 / 3月号
No.51	「とき(時間)」1	1999年 / 12月号
No.50	人間と環境 人間にとって環境とは何か	1999年 / 9月号
No.49	日本および日本人の再発見 日本の未来を考える	1999年 / 6月号
No.48	日本および日本人の再発見 現代日本を考える	1999年 / 3月号
No.47	日本および日本人の再発見 近代化への問いかけ	1998年 / 12月号

<http://www.osakagas.co.jp/cel>

◀ 本誌・バックナンバーをご希望の方は左記編集室までお問い合わせください。